

田んぼに春が来た

野の花が次々に開花

まだときどき、冷たい雨が降りますが、広町緑地の陽だまりでは野の花が咲き始めました。田んぼの畦では、先陣を切って、タネツケバナとオオイヌノフグリが咲いています。



タネツケバナ

小粒な花ですが、小学唱歌の「すがたやさしく、色うつくしく」のおおりの風情で、田んぼに春を告げています。

御所川の田んぼより少し上流の、南に面した斜面では、タチツボ

スマレが上品な花をつけ始めました。

続いてノミノフスマ、タガラシ、カキオドシ、コオニタビラコ、ハハコグサなどが次々に花開き、3月下旬には田んぼ一帯が花畑のようになります。



オオイヌノフグリ



タチツボスマレ